

RC手摺タイル欠込部の 品質向上について

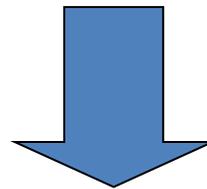
躯体補修費の削減事例

柏倉建設株式会社

背景・ねらい

- マンション建築は、磁器質タイル面と吹付けタイル面との取り合いが発生することが多い。

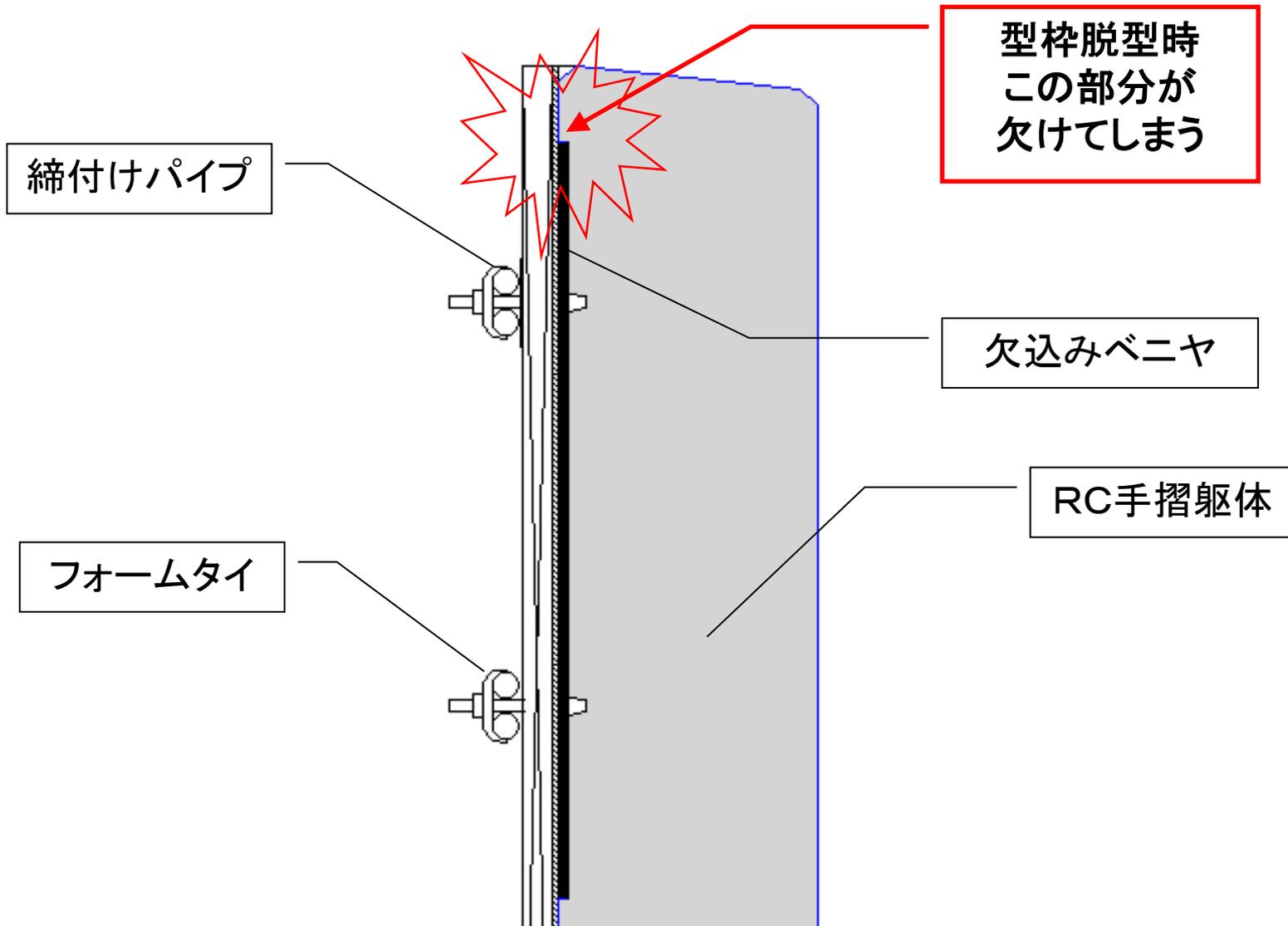
工程上、コンクリート打設翌日に型枠を脱型し転用するため、取り合い部のコンクリートの欠けが発生する。



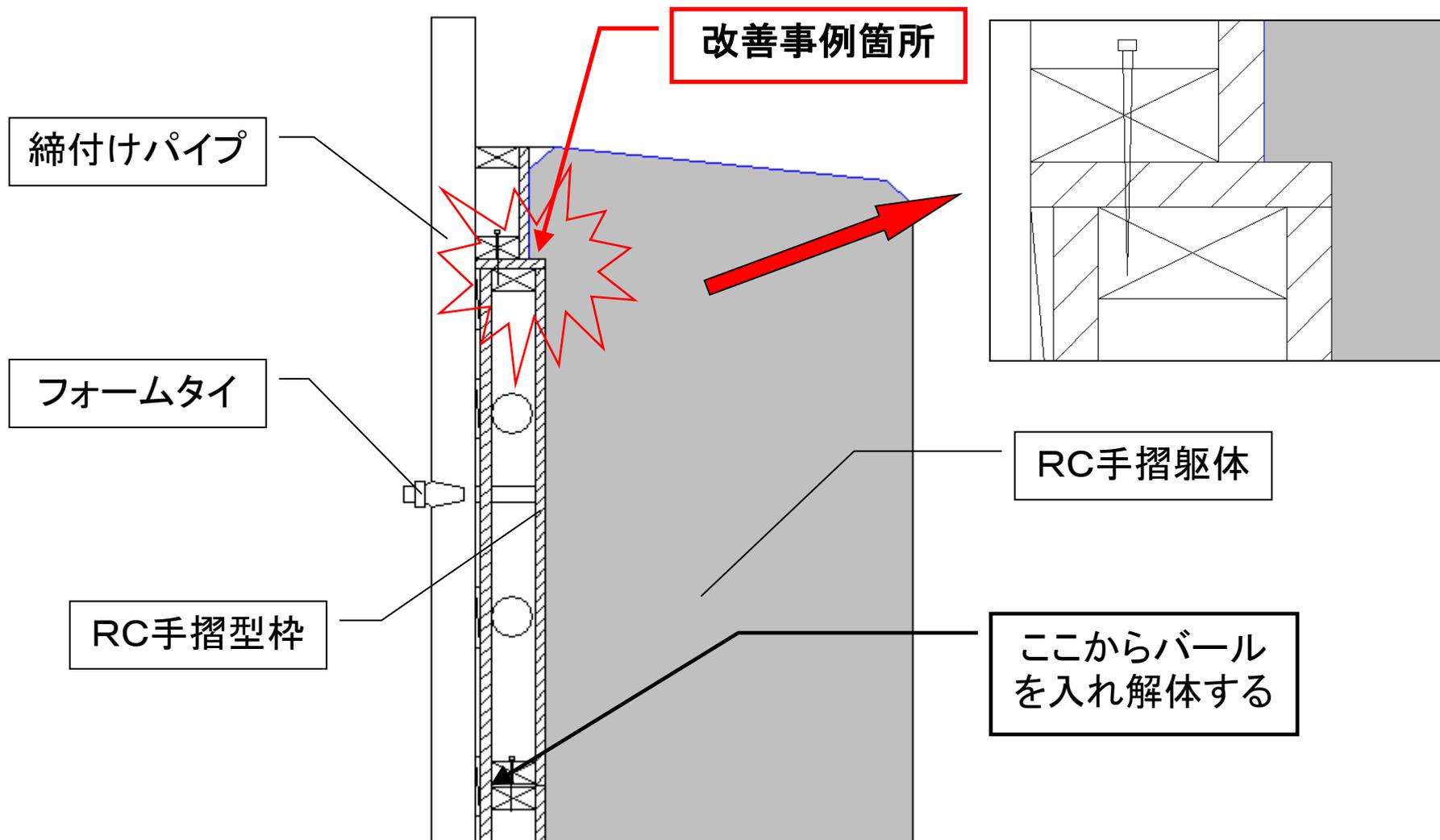
そこで

型枠でタイル欠込み分の段差をつけ、2枚割りで解体し躯体補修費の削減を図る。

従来の施工方法

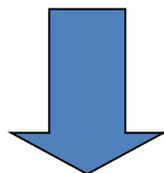


改善後の施工方法

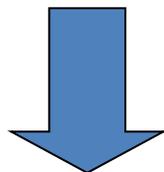


改善した結果・・・

欠込み部の型枠を2枚割りにして、
その間にバリをかけて解体できるようにし



磁器質タイルと吹付タイル取り合い部を損傷
させることなく解体でき躯体精度が保たれた

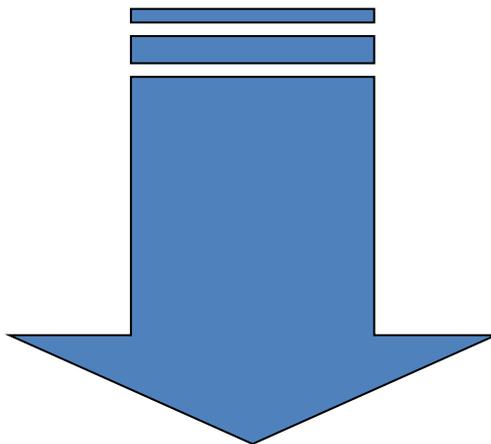


**躯体補修は従来に比べて
半減することが出来た。**

メリット

• 躯体補修費

• 現場全体の経費



削減・抑制

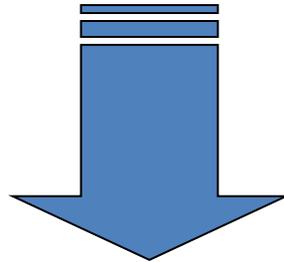
デメリット

一般部

型枠ベニヤ縦使い
締付けパイプ横使い

改善部

型枠ベニヤ横使い
締付けパイプ縦使い



型枠工事に関してはコストパフォーマンス
があまり良くない